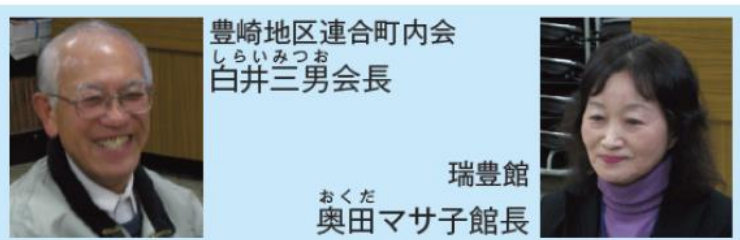


発信！地域自慢③
豊崎地区連合町内会

地域をあげての駅伝大会開催 ～たすきでつなぐ地域の絆～

☎市民連携推進課 ☎ 43・9182 FAX 47・1485

昨年11月4日に開催された「第2回八戸市小学生駅伝豊崎大会」について、大会主催者の豊崎地域づくり実行委員会の役員である白井三男豊崎地区連合町内会長と奥田マサ子瑞豊館館長にお話をうかがいました。



○大会開催のきっかけ

白井会長 豊崎地区は、少子高齢化が進んでいることから、地域を元気で活気のあるまちにするため、「豊崎地域づくり計画」を策定し、健康づくりや公園整備など、町内会を中心にまちづくりに力を入れてきました。このような活動を行う中で、豊崎の豊かな自然や農産物、人情などの良さを広くPRし、多くの皆さんに知っていただきたいと考え、子どもたちの駅伝大会を開催することとしました。

奥田館長 豊崎は平坦な場所が多いので駅伝のコースには都合が良かったこともありました。

○駅伝大会を開催して

白井会長 大会は、1チーム6人の小学生が、地域内10キロのコースを走るもので、22年に第1回、今回、第2回大会を開催しました。

奥田館長 町内会を中心に地域のさまざまな団体が協力し、大会を運営することで、地域内の連帯感が強くなりました。また、たすきをつなぐ駅伝を通じて、豊崎の子どもたちと他の地域の子どもたちが交流し、親睦を深めることができました。さらに、子どもたちの家族が応援に駆けつけてくださったので、多くの人に豊崎の良さを感じ取ってもらえたのではないのでしょうか。

○今後の目標について

奥田館長 今回は市内から11チームが参加しましたが、今後は市の内外を問わず、多数の小学校から参加を募って、続けていきたいと考えています。

白井会長 そして、大会を通じて生まれる多くの出会いや人と人との絆を大切にしていきたいと思っています。

今後も地域が結束して、豊崎を元気づけるまちづくりを進めていきたいと考えています。

